

水道事業会計

1 令和6年度 热海市水道事業決算のあらまし

(1) 事業概要（金額は税抜表示です。）

令和6年度の水道事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給水に必要な施設の改築更新等に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち水道料金については、4月からの平均10%の改定により当初予算の算定にあたり給水栓数 18,598 栓、有収水量 8,407,000 m³、水道料金 1,757,265,000 円を計上しましたが、決算では 18,594 栓、8,502,789 m³、1,776,302,303 円となり、前年度比 157,876,155 円の增收となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は前年度比 136,381,490 円增收の 1,806,097,892 円となりました。営業外収益については、一般会計からの補助金等の增收により、前年度比 3,815,979 円增收の 134,109,946 円となりました。これに、特別利益を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 141,906,177 円增收の 1,941,916,546 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ委託料等が増額したものの修繕費等が減額したため、前年度比 36,831,234 円減額の 1,673,136,812 円となりました。営業外費用は、前年度比 5,151,381 円増額の 68,672,112 円となりました。これに、特別損失 189,527 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 31,544,888 円減額の 1,741,998,451 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支については、営業利益 132,961,080 円、経常利益 198,398,914 円（対前年度比 648.1%増）となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 199,918,095 円となりました。

次に、資本的収入については、前年度に比べ企業債等が減収となりましたが、国庫補助金、一般会計からの出資金及び補助金等が増収となつたため、資本的収入の決算額は、前年度比 161,053,617 円增收の 1,257,691,542 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、水の安定供給を図るため、老朽化に伴う送配水管の布設替工事 23 件（配管延長 13,919.20m）、原水浄水設備工事 5 件、電気ポンプ設備工事 2 件等を実施し、合計は 1,843,824,089 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 441,406,253 円増額の 2,109,577,118 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要ですが、修繕費等の経常費用や工事資材の高騰、給水人口の減少や使用者の節水志向等により有収水量の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、水の安定供給のために送配水管の布設替や老朽施設の改築更新等必要な施設の改修を行ってまいります。

(2) 収入と支出の執行状況(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
水道料金	1,932,991	1,953,795	101.1%	人件費	107,849	100,959	93.6%
受託工事収益	1,355	1,914	141.3%	動力費	72,142	64,576	89.5%
加入金	3,921	5,323	135.8%	修繕費	37,643	26,332	70.0%
一般会計からの補助金	11,997	8,224	68.6%	委託料	266,315	254,221	95.5%
長期前受金戻入	112,834	118,924	105.4%	受水費	760,015	760,015	100.0%
その他収入	146,540	139,055	94.9%	減価償却費	531,646	506,939	95.4%
				支払利息	73,114	66,672	91.2%
				その他経費	113,042	66,099	58.5%
合 計	2,209,638	2,227,235	100.8%	合 計	1,961,766	1,845,813	94.1%

予算額収支差引 247,872 千円

決算額収支差引 381,422 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	613,900	596,500	97.2%	人件費	53,684	47,961	89.3%
固定資産売却代金	2	138	6900.0%	工事費	1,894,601	1,843,746	97.3%
工事負担金	21,351	17,743	83.1%	委託料	130,460	130,460	100.0%
一般会計からの出資金	97,808	89,015	91.0%	固定資産購入費	33,024	28,650	86.8%
国庫補助金	544,630	544,630	100.0%	企業債償還金	239,681	239,681	100.0%
県支出金	6,587	5,316	80.7%	その他経費	6,851	1,238	18.1%
一般会計からの補助金	5,975	5,975	100.0%				
合 計	1,290,253	1,259,317	97.6%	合 計	2,358,301	2,291,736	97.2%

決算額収支差引 △ 1,032,419 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源	1,032,419 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	180,533 千円
イ 減債積立金取崩額	239,681 千円
ウ 損益勘定留保資金	612,205 千円

(3) 財産の状況(水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	88.2%	固定負債	33.5%
土地・建物・構築物等	17,648,877		6,711,037
		企業債	6,643,229
		引当金	67,808
流動資産	11.8%	流動負債	10.4%
	2,350,127		2,076,429
現金預金	2,141,322	企業債	265,632
未収金	194,137	未払金	1,745,965
貯蔵品	14,668	引当金	49,712
		その他流動負債	15,120
		繰延収益	19.5%
			3,900,214
		資本金	32.8%
			6,556,676
		剰余金	3.8%
			754,648
		資本剰余金	145,542
		利益剰余金	609,106
合計	100.0% 19,999,004	100.0% 19,999,004	合計

(令和7年3月31日現在)

2 令和7年度水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
水 道 料 金	2,023,927	1,026,188	50.7%	人 件 費	119,998	40,873	34.1%
受託工事収益	1,331	1,880	141.2%	委 託 料	269,903	94,702	35.1%
加 入 金	2,795	4,447	159.1%	修 繕 費	46,093	17,638	38.3%
一般会計からの補助金	21,678	0	0.0%	動 力 費	73,478	33,893	46.1%
長期前受金戻入	131,388	0	0.0%	受 水 費	781,775	319,654	40.9%
その 他 収 入	97,235	8,961	9.2%	減 価 償 却 費	566,964	0	0.0%
				支 払 利 息	80,693	37,940	47.0%
				その 他 経 費	105,829	28,928	27.3%
合 計	2,278,354	1,041,476	45.7%	合 計	2,044,733	573,628	28.1%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企 業 債	915,000	0	0.0%	人 件 費	54,766	16,041	29.3%
一般会計からの出資金	312,624	0	0.0%	委 託 料	123,500	0	0.0%
国 庫 補 助 金	109,208	0	0.0%	工 事 費	1,331,355	44,074	3.3%
県 補 助 金	20,000	0	0.0%	固定資産購入費	5,752	2,142	37.2%
一般会計からの補助金	15,000	0	0.0%	企業債償還金	265,632	132,417	49.8%
その 他 収 入	16,704	113	0.7%	その 他 経 費	6,949	581	8.4%
合 計	1,388,536	113	0.0%	合 計	1,787,954	195,255	10.9%

地方公営企業法第26条の規定による前年度繰越額37,489千円(撤去費4,396千円、建設改良費工事費33,093千円)を含みます。

下水道事業会計

1 令和6年度 熱海市下水道事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

令和6年度の下水道事業は、経営の安定化を図ることを念頭に、安定した汚水処理を継続するために必要な施設の改築更新、計画策定等に重点をおき実施しました。

まず、収益的収入の営業収益のうち下水道使用料については、当初予算の算定にあたり、接続件数 9,680 件、有収汚水量 6,443,000 m³、下水道収益 1,086,670,000 円を計上しましたが、決算では 9,691 件、6,521,648 m³、1,102,565,181 円となり、前年度比 4,015,750 円の減収となりました。その他営業収益を含めた営業収益は、前年度比 11,989,886 円減収の 1,121,094,294 円となりました。営業外収益については、行政財産使用料、一般会計からの補助金、長期前受金戻入等の減収により前年度比 218,925,488 円減収の 589,574,891 円となりました。これに特別利益を加えた収益的収入の決算額は、前年度比 217,315,818 円減収の 1,724,268,741 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ修繕費等が減額したものの、委託料等の増額により、前年度比 18,710,600 円増額の 1,421,397,405 円となりました。営業外費用は汚水逆流事故に係る賠償による雑支出等が生じたものの、支払利息の減額により、前年度比 6,476,018 円減額の 80,200,333 円となりました。これに特別損失 47,530 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 12,244,323 円増額の 1,501,645,268 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は営業損失 300,303,111 円(対前年度比 11.4%増)、経常利益 209,071,447 円(対前年度比 53.8%減)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 222,623,473 円(対前年度比 50.8%減)となりました。

次に資本的収入については、一般会計出資金の減収等により決算額は前年度比 31,464,290 円減収の 505,246,141 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、管渠布設工事等熱海処理区 28 件、浄水管理センター更新工事等を実施し合計額は 568,720,639 円となりました。これに企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 61,791,109 円減額の 1,213,559,248 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は 222,623,473 円の当年度純利益を計上したものの、処理区域内人口の減少や節水志向による有収汚水量の減少が懸念されることから、なお一層の事務の効率化による経費節減、普及促進活動による使用者増加といった経営合理化を推進し、安定した汚水処理継続に必要な老朽施設の設備更新を行っていきます。

(2) 収入と支出の執行状況(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
下水道使用料	1,195,338	1,212,787	101.5%	人 件 費	62,730	58,371	93.1%
一般会計からの補助金	181,007	181,006	100.0%	委 託 料	516,840	461,445	89.3%
長期前受金戻入	377,782	377,128	99.8%	手 数 料	41,474	39,850	96.1%
一般会計からの負担金	34,279	13,850	40.4%	修 繕 費	54,269	36,692	67.6%
その 他 収 入	40,618	51,079	125.8%	補 助 交 付 金	530	50	9.4%
				減 価 償 却 費	833,202	831,981	99.9%
				固定資産除却費	44,887	16,064	35.8%
				支 払 利 息	74,249	72,554	97.7%
				そ の 他 経 費	73,149	68,090	93.1%
合 計	1,829,024	1,835,850	100.4%	合 計	1,701,330	1,585,097	93.2%

予算額収支差引 127,694 千円

決算額収支差引 250,753 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額・充当財源)(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企 業 債	342,200	178,200	52.1%	人 件 費	25,811	14,577	56.5%
一般会計からの負担金	9,347	3,146	33.7%	委 託 料	657,999	500,734	76.1%
一般会計からの出資金	27,262	27,261	100.0%	工 事 費	212,790	63,969	30.1%
国 庫 補 助 金	391,720	282,438	72.1%	負 担 金	10,007	7,794	77.9%
受益者負担金	1,917	1,849	96.5%	企業債償還金	644,839	644,839	100.0%
その 他 収 入	7,022	12,690	180.7%	そ の 他 経 費	40,082	37,059	92.5%
合 計	779,468	505,584	64.9%	合 計	1,591,528	1,268,972	79.7%

決算額収支差引 △ 763,388 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源	763,388 千円
ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	28,129 千円
イ. 減債積立金取崩額	452,184 千円
ウ. 損益勘定留保資金	283,075 千円

(3) 財産の状況(下水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	94.2%	固定負債	12.6%
土地・建物・投資等	29,347,963		3,912,420
		企業債	3,848,998
		引当金	63,422
流動資産	5.8%	流動負債	3.6%
	1,793,761		1,129,060
現金預金	1,744,442	企業債	554,877
未収金	49,319	未払金	542,705
		引当金	29,060
		その他流動負債	2,418
繰延収益	26.3%		
	8,202,172		
資本金	37.9%		
	11,810,131		
剰余金	19.6%		
	6,087,941		
	資本剰余金	5,413,133	
	利益剰余金	674,808	
合計	100.0%	100.0%	合計
	31,141,724	31,141,724	

(令和7年3月31日現在)

2 令和7年度下水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
下水道使用料	1,303,640	667,343	51.2%	人 件 費	66,304	20,869	31.5%
一般会計からの補助金	166,939	0	0.0%	委 託 料	453,378	160,911	35.5%
長期前受金戻入	380,812	0	0.0%	手 数 料	41,478	11,182	27.0%
一般会計からの負担金	25,340	0	0.0%	修 繕 費	88,258	473	0.5%
その 他 収 入	33,676	1,679	5.0%	補 助 交 付 金	330	100	30.3%
				減 価 償 却 費	845,789	0	0.0%
				固定資産除却費	32,315	0	0.0%
				支 払 利 息	67,784	32,342	47.7%
				その 他 経 費	29,539	3,802	12.9%
合 計	1,910,407	669,022	35.0%	合 計	1,625,175	229,679	14.1%

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源)(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企 業 債	432,000	0	0.0%	人 件 費	27,529	6,193	22.5%
一般会計からの負担金	17,818	0	0.0%	委 託 料	1,005,150	15,752	1.6%
一般会計からの出資金	19,186	0	0.0%	工 事 費	630,825	7,886	1.3%
国 庫 補 助 金	650,675	0	0.0%	負 担 金	10,560	0	0.0%
受益者負担金	2,694	2,426	90.1%	企 業 債 償 還 金	568,402	276,189	48.6%
一般会計からの補助金	6,820	0	0.0%	その 他 経 費	3,572	360	10.1%
その 他 収 入	202	0	0.1%				
合 計	1,129,395	2,426	0.2%	合 計	2,246,038	306,381	13.6%

地方公営企業法第26条の規定による前年度繰越額215,565千円(委託料107,740千円、工事費107,825千円)を含みます。

温泉事業会計

1 令和6年度 热海市温泉事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

令和6年度の温泉事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給湯に必要な施設の改築更新に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち温泉供給料金については、4月からの平均19%の改定により当初予算の算定にあたり給湯件数 1,240 件、有収湯量 451,000 m³、温泉供給料金 468,818,000 円を計上しましたが、決算では 1,203 件、435,007 m³、452,720,188 円となり、前年度比 64,429,398 円の增收となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 64,570,024 円增收の 468,411,968 円となりました。

営業外収益については、供給加入金等の增收により、前年度比 6,921,944 円增收の 18,547,423 円となりました。これに特別利益を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 71,713,986 円增收の 487,496,151 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ、燃料費や動力費等の増額により前年度比 67,358,658 円増額の 436,456,871 円となりました。

営業外費用は、前年度比 818,657 円増額の 2,222,166 円となりました。なお、特別損失を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 68,177,315 円増額の 438,679,037 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支については、営業利益 31,955,097 円(対前年度比 8.0%減)、経常利益 48,280,354 円(対前年度比 7.4%増)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 48,817,114 円(対前年度比 7.8%増)となりました。

次に、資本的収入については、企業債及びその他補助金が增收となり、資本的収入の決算額は、前年度比 25,368,035 円增收の 88,257,929 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、温泉受給者への安定供給を図るため、施設の老朽化に伴う送配湯管の布設替工事 6 件(配管延長 1,244.30m)、ポンプ電気設備工事 1 件等を実施し、合計額は 160,812,251 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 65,149,857 円減額の 220,862,961 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要ですが、修繕費等の経常費用や工事資材の高騰、給湯件数の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、温泉の安定供給のために送配湯管の布設替や必要な施設・設備等の改修を行ってまいります。

(2) 収入と支出の執行状況(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
温泉供給料金	515,699	497,987	96.6%	人 件 費	14,954	13,452	90.0%
受託工事収益	420	322	76.7%	燃 料 費	27,064	26,573	98.2%
分担経費収入	11,003	10,898	99.0%	委 託 料	119,876	119,846	100.0%
供 給 加 入 金	2,838	12,020	423.5%	修 繕 費	30,828	29,318	95.1%
一般会計からの補助金	3,586	3,586	100.0%	動 力 費	63,189	52,337	82.8%
長期前受金戻入	6,012	2,974	49.5%	材 料 費	76,250	72,257	94.8%
その 他 収 入	10,127	8,429	83.2%	減 価 償 却 費	89,600	87,801	98.0%
				支 払 利 息	1,892	1,805	95.4%
				引 当 金	2,685	2,528	94.2%
				そ の 他 経 費	66,377	57,041	85.9%
合 計	549,685	536,216	97.5%	合 計	492,715	462,958	94.0%
予算額収支差引 56,970 千円				決算額収支差引 73,258 千円			

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企 業 債	82,000	82,000	100.0%	人 件 費	21,368	19,855	92.9%
固 定 資 産 売 却 代 金	2	59	2,950.0%	工 事 費	159,337	147,142	92.3%
工 事 負 担 金	1	0	0.0%	企業債償還金	40,400	40,400	100.0%
そ の 他 補 助 金	6,204	6,204	100.0%	そ の 他 経 費	32,445	29,106	89.7%
合 計	88,207	88,263	100.1%	合 計	253,550	236,503	93.3%

決算額収支差引 △ 148,240 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源	148,240 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	15,635 千円
イ 減債積立金取崩額	40,400 千円
ウ 損益勘定留保資金	92,205 千円

(3) 財産の状況(温泉事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	80.2%	固定負債	14.2%
土地・建物・温泉施設等	1,846,209		326,080
		企業債	287,500
		引当金	38,580
流動資産	19.8%	流動負債	3.4%
	457,171		78,755
現金預金	409,456	企業債	34,800
未収金	23,654	未払金	40,098
貯蔵品	24,061	引当金	3,379
		その他流動負債	478
		繰延収益	3.1%
			71,774
		資本金	69.8%
			1,607,303
		剰余金	9.5%
			219,468
		資本剰余金	6,635
		利益剰余金	212,833
合計	100.0%		100.0%
	2,303,380		2,303,380
		合計	

(令和7年3月31日現在)

2 令和7年度温泉事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
温泉供給料金	503,671	248,768	49.4%	人 件 費	19,074	4,070	21.3%
受託工事収益	420	250	59.5%	燃 料 費	26,209	12,618	48.1%
分担経費収入	11,059	685	6.2%	委 託 料	121,443	47,370	39.0%
供 給 加 入 金	2,838	13,574	478.3%	修 繕 費	29,145	11,688	40.1%
一般会計からの補助金	43,000	0	0.0%	動 力 費	66,420	23,364	35.2%
長期前受金戻入	3,115	0	0.0%	材 料 費	79,250	26,958	34.0%
固定資産売却益	1	0	0.0%	減 価 償 却 費	93,515	0	0.0%
その 他 収 入	17,339	4,056	23.4%	支 払 利 息	3,239	1,491	46.0%
				引 当 金	741	0	0.0%
				そ の 他 経 費	68,633	24,615	35.9%
合 計	581,443	267,333	46.0%	合 計	507,669	152,174	30.0%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企 業 債	170,000	0	0.0%	人 件 費	23,466	7,396	31.5%
固 定 資 産 売 却 代 金	2	0	0.0%	工 事 費	221,706	2,314	1.0%
工 事 負 担 金	1	0	0.0%	企業債償還金	34,800	17,400	50.0%
その 他 収 入	1	0	0.0%	そ の 他 経 費	29,475	5,255	17.8%
合 計	170,004	0	0.0%	合 計	309,447	32,365	10.5%

地方公営企業法第26条の規定による前年度繰越額2,695千円(委託料1,089千円、工事費1,606千円)を含みます。

初島漁業集落事業会計

1 令和6年度 熱海市漁業集落事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

令和6年度の初島漁業集落排水事業は、地方公営企業法の適用に合わせ、所管部局も変更されたことから、事業継続性の確保及び安定的運営を最重要課題とし実施しました。

まず、収益的収入の営業収益のうち初島漁業集落排水処理施設使用料については、当初予算の算定にあたり、排水件数 95 件、有収排水量 18,000 m³、初島漁業集落排水処理収益 4,857,000 円を計上しましたが、決算では 91 件、20,043 m³、4,759,306 円なりました。これにその他営業収益を含めた営業収益は、5,139,378 円となりました。営業外収益については、営業補填にかかる一般会計からの補助金 46,000,000 円、国庫補助金 3,220,000 円及び長期前受金戻入により 56,722,782 円となりました。特別利益については、旧特別会計における消費税申告にかかる還付金 524,743 円、設備の廃止撤去にかかる長期前受金戻入相当額 7,798,757 円により 8,323,500 円となり、これを加えた収益的収入の決算額は、70,185,660 円となりました。

収益的支出のうち施設の維持管理等の経費である営業費用は、41,954,626 円となりました。

また、企業債の支払利息 2,359,007 円及び雑支出 2,614,154 円を支出し、営業外費用は 4,973,161 円となりました。これらに、設備の廃止撤去にかかる特別損失を含めた収益的支出の決算額は、62,522,101 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は営業損失 36,815,248 円、経常利益 14,934,373 円となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 7,663,559 円となりました。

次に資本的収入については、企業債、一般会計出資金、国庫補助金等 30,688,180 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、初島浄水管理センター機能保全工事等を実施し合計額は 27,289,274 円となりました。これに企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、37,121,657 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、引継金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は 7,663,559 円の当年度純利益を計上したものの、収益の大半を一般会計からの補助金に頼っており、有収排水量の減少も懸念されることから、なお一層の事務の効率化による経費節減を進める必要があります。また、施設の供用開始後 18 年を経過し、老朽化が進んでいることに加え、離島の海岸沿いに設置されている環境から劣化も進んでおり、漁港及び周辺水域の良好な水質を維持していくため、今後も設備の機能保全を計画的に行っていきます。

(2) 収入と支出の執行状況(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
初島下水処理施設 使 用 料	5,343	5,235	98.0%	委 託 料	17,879	16,827	94.1%
一般会計からの負担金	367	418	113.9%	手 数 料	185	119	64.3%
一般会計からの補助金	46,000	46,000	100.0%	修 繕 費	2,714	2,714	100.0%
長期前受金戻入	9,678	7,503	77.5%	減 価 償 却 費	14,106	14,105	100.0%
その 他 収 入	11,556	12,038	104.2%	固定資産除却費	5,368	4,829	90.0%
				支 払 利 息	2,488	2,359	94.8%
				その 他 経 費	22,329	21,339	95.6%
合 計	72,944	71,194	97.6%	合 計	65,069	62,292	95.7%

予算額収支差引

7,875 千円

決算額収支差引

8,902 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企 業 債	13,860	11,300	81.5%	工 事 費	30,720	29,700	96.7%
一般会計からの出資金	3,000	3,000	100.0%	企業債償還金	9,833	9,832	100.0%
国 庫 補 助 金	13,860	13,860	100.0%	その 他 経 費	458	319	69.7%
その 他 収 入	3	2,529	84300.0%				
合 計	30,723	30,689	99.9%	合 計	41,011	39,851	97.2%

決算額収支差引 △ 9,162 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源	9,162 千円
ア. 引継金	1,131 千円
イ. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	1,239 千円
ウ. 損益勘定留保資金	6,792 千円

(3) 財産の状況(初島漁業集落排水事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	94.1%	固定負債	34.4%
土地・建物・投資等	337,657	123,762	123,762
流动資産	5.9%	流动負債	5.3%
21,277		18,866	
現金預金	3,919	11,804	
未収金	17,358	未払金	7,062
繰延収益	46.3%		
		166,092	
資本金	2.3%		
		8,234	
剰余金	11.7%		
		41,980	
資本剰余金		34,316	
利益剰余金		7,664	
合計	100.0%	100.0%	合計
	358,934	358,934	

(令和7年3月31日現在)

2 令和7年度初島漁業集落排水事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
初島下水処理施設使用料	5,278	2,543	48.2%	委託料	30,616	6,637	21.7%
一般会計からの補助金	45,000	45,000	100.0%	手数料	194	0	0.0%
長期前受金戻入	8,249	0	0.0%	賃借料	2,249	86	3.8%
その他の収入	6,101	95	1.6%	修繕費	1,295	132	10.2%
				負担金	7,100	0	0.0%
				減価償却費	15,816	0	0.0%
				固定資産除却費	286	0	0.0%
				支払利息	2,449	1,176	48.0%
				その他経費	467	13	2.7%
合 計	64,628	47,638	73.7%	合 計	60,472	8,043	13.3%

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企業債	10,130	0	0.0%	工事費	8,504	0	0.0%
一般会計からの出資金	3,000	3,000	100.0%	企業債償還金	11,493	5,880	51.2%
国庫補助金	3,500	0	0.0%	その他経費	5,259	31	0.6%
その他の収入	3	0	0.0%				
合 計	16,633	3,000	18.0%	合 計	25,256	5,911	23.4%